

神戸大学海事科学部卒業生 神戸大学大学院海事科学研究科修了生 に関するアンケート

2019年3月4日
神戸大学大学院海事科学研究科
副研究科長（教育担当）阿部 晃久

海事科学部，海事科学研究科では，比較的若年（神戸大学海事科学部卒）の卒業生諸氏が卒業後，大学での修学経験等を通じて修得した能力等の度合いを伺い，今後の研究教育の改善に繋がりたいと考えています。

また，社会人としてベテランとなった卒業生（神戸商船大学卒業生）もしくは企業人事・新人指導に携わる方々からは，貴社が大学（大学院）卒新人採用や新人研修において採用者に求める心構えや能力について伺いたいと考えています。

御多忙のところ大変恐れ入りますが，本アンケートに回答お願い申し上げます。上記の通り，アンケート A は比較的若年の卒業生向け，アンケート B はベテランとなった卒業生もしくは企業人事・新人指導担当者向けとなっています。本学部からの採用実績がある企業様はアンケート A, B について，それぞれ該当者（各代表者 1 名による主観的回答でも構いません）をお願い申し上げます。比較的若年の卒業生がいるがアンケート回答照会が困難な場合やこれから新たに海事科学部卒業生の採用を検討されている企業様はアンケート B について，該当者（代表者 1 名による主観的回答でも構いません）をお願い申し上げます。

合同説明会の場で回答いただける場合はアンケート回答ボックスに記入済みの回答用紙を御提出頂けます様お願い申し上げます。持ち帰りの上，回答・御返信頂ける場合は，アンケート回答用紙を電子ファイル化した docx ファイル，pdf ファイルを神戸大学海事科学部ホームページにアップロード致しますので，それをダウンロードして記載頂いたものを下記電子メールアドレス宛に添付送信頂けますと幸甚です。

アンケート回答先メールアドレス: kuratani@maritime.kobe-u.ac.jp
メール件名に「神戸大海事アンケート回答」と記載を御願います。

末筆ながら貴社・貴協会の御繁栄を祈念申し上げます。今後とも神戸大学卒業生に対し，何とぞご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

アンケート A 比較的若年（神戸大学海事科学部卒）の卒業生の皆様へ

貴社名称：_____

（この情報は大学外には絶対に公表されません。）

貴方が神戸大学での修学によって修得した下記 A-1～A-7 の能力（対応力や解決力）や心構え等について、その達成度を伺います。以下の 5 段階評価+1 で回答を御願います。

- 1: 十分に達成できている
- 2: 概ね達成できている
- 3: 達成度について不十分な面をよく感じる
- 4: ほぼ達成できていない
- 5: 全く達成できていない
- 6: このような能力や心構えを学生時に自覚したことが無い。

A-1. 必要な情報を見出し、状況を判断する力

A-2. 自身の職務（すべき事）に責任を持ち、主体的に仕事に取り組む力

A-3. 専門性や価値観が異なる他者を理解し、協働して仕事を進められる力

A-4. 自身が修得した専門知識、ものの考え方や捉え方を仕事に生かす力

A-5. 外国人とのコミュニケーション能力や異文化を理解しようとする意欲（外国語能力に限りません）

A-6. 職務上の倫理（技術者倫理など）や社会人として相応しい倫理観の醸成

A-7. ストレスへの耐性や課題に対する取り組みへの粘り強さ

（A-1～7 の統計情報は学外評価書類等に利用されます。）

アンケート B ベテランとなった卒業生（神戸商船大学卒業生）もしくは企業人事・新人指導に携わる方々へ

貴社名称：_____

（この情報は大学外には絶対に公表されません。）

貴社が就業に当たり新卒採用者に対し重視する能力・心構え等について伺います。
まず下記の B-1 から B-7 の項目について回答を御願います。その際には、以下の 5 段階評価から選択を御願います。

- 1: 職務遂行上必須の能力であり、非常に重視している
- 2: 職務遂行上重要な能力である
- 3: 常に求められるわけではないが、身につけておくべき能力である
- 4: あまり求められない、もしくは職業人としての経験に経て身に付けるべき能力である。
- 5: 全く求めている能力である

B-1. 必要な情報を見出し、状況を判断する力

B-2. 自身の職務（すべき事）に責任を持ち、主体的に仕事に取り組む力

B-3. 専門性や価値観が異なる他者を理解し、協働して仕事を進められる力、心配りや配慮

B-4. 自身が修得した専門知識、ものの考え方や捉え方を仕事に生かす力

B-5. 外国人とのコミュニケーション能力や異文化を理解しようとする意欲（外国語能力に限りません）

B-6. 職務上の倫理（技術者倫理など）や社会人として相応しい倫理観の醸成、
社会人としての礼節

B-7. ストレスへの耐性や課題に対する取り組みへの粘り強さ

（B-1～7 の統計情報は学外評価書類等に利用されます。）

続いて、貴社が上記 B-1 から B-7 以外で特に求める能力があれば御紹介頂けないでしょうか。
